



真保家の田んぼ



もう少しで大豆も刈り取りです

二十四節気 **霜降** そうこうー 露が冷気によって霜になり降り始める頃
紅葉が始まります

稲は刈り取りが終わりました。
集荷も終わりを迎え、無事に忙しい秋を乗り切ることができました。
現在、田んぼには大豆が残っています。
大豆の刈り取り作業も、もう少しすると始まりそうです。

弊社周辺は、果樹栽培が盛んな地域でもあります。
西洋梨のル・レクチェを栽培している農家さんは、既に収穫を終えて、
収穫したル・レクチェを形状・大きさ等、コンテナ毎に仕分けをして、
来月末の解禁日まで、追熟をする作業に入っています。

我が家のペレットストーブをつけるかどうか迷っています。
朝晩は、暖房がないと寒いほどになりました。
今は、エアコンで凌いでいますが、もう少し冷え込んだらストーブを使おうと
思います。



収穫したてのル・レクチェ



最後に機械の清掃です



伊藤さんから頂いた桐の米びつ



米びつの中は桐のいい匂いがします

先日、燕市の農家の伊藤さんのところへ最後の集荷に伺いました。伊藤さんは、25ha程経営している大規模農家です。「阿部さん、今年もお世話になりました！」と仰ってください、伊藤さんが販売している、加茂の桐たんす職人が作った、国産の桐の木を使った米びつを頂きました。伊藤さんは、熱心に個人販売もされており、毎年全国各地からお米の注文が届きます。ただ、お米を販売するだけでなく、常に美味しく食べてほしいという思いから、保存方法にも気を付けてもらいたいと、米びつの販売に至ったそうです。学生時代、自転車競技の選手であったことから、自転車のロゴマークが使われています。我が家でもありがたく使わせてもらっています。米びつを開けると、桐の木のいい香りがしています。

弊社にお米を出荷して下さる、伊藤さん含め近くの3軒の農家さんと私で、忙しい時期が終わると、秋の振り返りを兼ねてお酒を飲むのですが、今年も来月あたりに開催予定なので、今から楽しみです。

営農担当 阿部匡洋



今日の弥彦山と角田山